

兵庫県立須磨東高等学校いじめ防止基本方針

兵庫県立須磨東高等学校

1 本校の方針

本校は校訓「立志」「誠実」「努力」を具現化し、生涯にわたって人間性豊かにたくましく生きていく資質や能力、未来を切り拓く力の育成をすることを目標に、あらゆる教育活動を通して「確かな学力」を育む学校作りを推進している。

そのために、全ての生徒が安心して学校生活を送り、有意義で充実した様々な活動に取り組むことが出来るよう、日常の指導体制を定め、いじめの未然防止を図りながら、いじめの早期発見に取り組むとともに、いじめを認知した場合は適切かつ迅速に解決するために、いじめ防止基本方針（いじめ防止全体計画）を定める。

2 基本的な考え方

いじめは、どの学校でも起こりうるという認識のもと、本校では特別支援教育いじめ対応チームの設置、キャンパスカウンセラーの配置と拡充、カウセリングマインド研修などを行う。また、今後とも地域や家庭、関係機関と継続的に連携を図り、未然防止、早期発見、いじめの対応に向けて積極的に取り組むために、指導体制を構築し、いじめの防止等を包括的に推進する。

3 いじめ防止等の指導体制・組織的対応等

(1) 日常の指導体制

いじめの防止等に関する措置を実効的に行うため、管理職を含む複数の教職員、心理等に関する専門的な知識を有するその他関係者により構成される日常の教育相談体制、生徒指導体制などの校内組織及び連携する関係機関を別に定める。

別紙1 校内指導体制及び関係機関

また、教職員や大人が気がつきにくいところで行われ、潜在化しやすいことを認識し、教職員が生徒の小さな変化を敏感に察知し、いじめを見逃さず、早期発見のためのチェックリストを別に定める。

別紙2 チェックリスト

(2) 未然防止及び早期発見のための指導計画

いじめの防止の観点から、学校教育活動全体を通じて、いじめの防止に資する多様な取り組みを体系的・計画的に行うため、包括的な取り組みの方針、いじめの防止のための取り組み、早期発見のあり方、いじめへの対応に係わる教職員の資質能力向上を図る校内研修など、年間の指導計画を別に定める。

別紙3 年間指導計画